

福沢小学校 学校だより

まなびや



平成  
29年  
7月



自然とのふれあいを通して、自然の  
すばらしさや友達との協力を大切に！



平成29年6月29日(木)  
～30日(金) 実施  
5年生 林間学校

6/29(木)～30(金)の2日間、5年生が「足柄ふれあいの村」へ林間学校に行ってきました。梅雨の時期ということもあり、心配された天気でしたが、何とか無事に行なうことができました。子どもたちは、「自然とふれあうことを通して……」という林間学校のねらいを踏まえて、「仲間と自分たちで創る林間学校」を楽しむことができました。

重い荷物を背負いながら、学校からふれあいの村まで元気よく歩き通すこともできました。夕飯のカレー作りでは、湿度の影響を受けやすい火起こしも、

天気が味方してくれて無事に起こすことができました。もちろん、班によっては慣れない火起こしに悪戦苦闘するはありましたが、どの班も上手にカレーライスを作ることができました。自分たちで作ったカレーライスを「おいしい！」と言い合って食べる味は、また格別だったのか、どの子の顔もニコニコでした。

夕食後は、準備を重ねてきたキャンドルファイヤーでした。暗く静かな会場に一つ一つキャンドルに灯される火を見ながら、静かにスタートしました。スタンプが始まると、全員が100パーセントのパワーで盛り上がりました。気がつけば、終了時間をオーバーしてしまい、少し慌ててしまうというハプニングもありましたが、子ども達の心に残る大満足のキャンドルファイヤーでした。

あつという間の二日間。それでも心地よい疲労感とともに福沢小学校へ帰ってきた5年生でしたが、学校に着けば、もう元気いっぱい、改めて5年生の子ども達の成長の姿を見ることができました。



7月3日(月)、福沢小学校のプールでの水泳学習が始まりました。最初は、プール清掃をした6年生が全校のスタートを切って初泳ぎをしました。泳ぐ前には、全校児童の水泳学習が安全にできるように願いました。水泳学習は、他の体育の授業と異なり、命に関わる水の事故が起こりやすいといわれています。実際、全国

の中では、体育の水泳学習時に溺れて児童が亡くなるという事故が起きた

こともあります。そのため、水泳学習の始まる前には、毎年、職員全員で心配蘇生法の研修を行ないます。今年も消防署の方々を講師にお招きし、放課後子ども教室のスタッフの方も加わって、人工呼吸の仕方やAEDの操作の仕方などを研修しました。もちろん、このことは、日頃の活動の中でも起こりえる場合があるわけで、だからこそ、毎年、繰り返しの研修を大切にしています。

今年入学した1年生も、7月7日(金)の七夕の日に、小学校最初の水泳学習を行ないました。水慣れの様子を見ていると、楽しそうに水遊びをする子がたくさんいました。最後に波作りをすると、みんなの呼吸がぴったり合って大きな波を作ることができました。目標として6年生までに25メートルから50メートルは泳げるようになってほしいです。



## 足柄台中学校区合同研究会 平成29年7月5日(水)



平成29年度の足柄台中学校区合同研究会が、7月5日(水)に、福沢小学校とむつみ幼稚園を会場に開催されました。足柄台中学校区の先生方に参観していただき、午前中はむつみ幼稚園での公開が行なわれ、午後からは福沢小学校が授業を公開しました。

南足柄市では、毎年、中学校区ごとに合同研究会が行なわれています。足柄台中学校区では「心豊かにたくましく生きる幼児、児童、生徒の育成 ～つなげよう、学びと、育ちと、豊かな心～」をテーマとして取り組んでいます。今年度は、市内の幼稚園、小学校、中学校、そして足柄高校も加わり、授業参観を行なっています。また、足柄台中学校区ではインクルーシブ研究を行なっていることもあり、当日は、神奈川県教育委員会と神奈川県立総合教育センターの指導主事の方や田園調布学園大学の鈴木文治教授もお越しいただきました。

授業公開後には、体育館で鈴木教授から、「通常学級におけるインクルーシブ教育の視点を取り入れた授業づくり」という演題でお話を伺い、神奈川の支援教育の概要についても学びました。

アフターファイブには、「みかんの会」という中学校区の先生方の親睦会も行なわれ、昼間の研究会とは一味違った研究会?で大いに盛り上がりました。

## 交通安全教室(自転車乗り方教室) 平成29年7月7日(金)

今年も福沢小学校では、7月7日(金)に3、4年生を対象に交通安全教室を実施しました。この安全教室は毎年実施していますが、地域の方々から、時々、子どもたちの自転車の乗り方について御意見をいただくことがあります。学校での指導も1年に1回ということで、自転車の交通ルールを学ぶ機会は、それほど多くないのが現状です。



子ども達の多くが、自転車を利用しています。残念ながら、今年になってから、小学生の自転車による交通事故も発生しています。道路交通法が改正され、自転車の交通違反が厳罰化となったことは、記憶にも新しいところです。これから夏休みを控えて、自転車に乗る機会も増えることと思います。是非、ご家庭でも繰り返しの指導をしていただき、楽しい夏休みにしていただきたいと思っております。



## 今年も東雄技研株式会社様から図書の寄贈をしていただきました。

子ども達はゲームも大好きですが、読書も大好きな子がたくさんいます。4月から校長室のドアはいつも開けているのですが、休み時間や昼休みに校長室の前を、大事そうに本を抱えていく子の姿をよく見かけました。

夏休みを控えて、子どもたちは休み中に読む本を図書室で借りています。ちょうどその時期に、学区にある東雄技研株式会社様から、今年も図書を寄贈していただきました。子どもたちからリクエストされた新しい本が多かったこともあり、多目的室に寄贈された本が並び、子どもたちがあつという間に借りていきました。一人3冊まで借りることが出来るということで、子どもたちに夏休み中、じっくり読んでほしいなと思っております。



## もうすぐ夏休み！ 家庭で・・・

新しい学級、新しい友達、新しい担任の先生・・・、子供達も先生も、期待と不安が入り交じってスタートした4月から4ヶ月が過ぎました。この間、福沢小学校の子どもたちは、一歩一歩成長した姿を見せてくれました。「身長が伸びた」、「分からなかった漢字や計算ができるようになった」等、人によって違いはあるものの、どの子も4月の自分と比べて、様々な変化があったと思っております。

これから約40日間の夏休みが始まります。生活のリズムを崩さず、計画的に夏休みを過ごせるよう、ご家庭での励ましや声かけをお願いします。家庭が生活の中心となる夏休み期間、地域や家庭での教育力の中で自分自身を磨いて、また、一回りも二回りも成長した子どもたちに9月になって会えることを楽しみにしています。

